

普及活動情報基盤整備事業（継続）

1．趣旨

全国の普及指導センター等に対し、普及情報ネットワークを通じた普及活動に必要な最新の技術・経営等に関する各種情報の提供、情報システムを活用した効率的な普及活動の展開への支援及びバーチャル普及指導センターの構築支援等を行うことにより、農業者の技術・経営能力の向上に向けた普及指導センターの情報受発信機能の強化や、より効率的・効果的な普及活動の実施を支援する。

2．事業の内容

（1）情報基盤整備事業

普及組織だけでなく農業者等にも情報提供できる普及情報ネットワークシステムを通じて流通させる情報の収集・提供、データベースの活用等を行うとともに運営体制の整備等を行う。

（2）効率的普及活動支援事業

普及職員が調査研究や普及活動を通じて得た各種の知見・ノウハウや、試験研究機関・大学・民間等で開発された多様な技術のうち農業現場のニーズに合った高度技術等をデータベース化し、かつ、蓄積された情報から解決すべき課題に応じて利用価値の高い情報を迅速に抽出できるシステムを通じて効率的な普及活動を支援する。

（3）バーチャル普及指導センター構築支援事業

普及指導センターに蓄積された生産・経営情報等の電子化推進への支援及び農業者が普及指導センターと情報のやり取りができる「バーチャル普及指導センター」の構築に対する支援を行う。

3．事業実施主体 （社）全国農業改良普及支援協会

4．事業実施期間 平成12年度から平成19年度まで

5．補助率 10/10

〔ただし、2の（1）のうち普及データベース構築・提供費においては6/10、
情報システムメンテナンス費・外部データベース活用費においては1/2〕

6．平成18年度概算決定額 117,947(166,736)千円

【経営局 普及・女性課】